

岡山県:建設工事等入札参加資格審査・経営事項審査
岡山市:建設工事総合評価一般競争入札 において



「建築士会CPD制度」

の単位が 加点対象に採用されています！

一般社団法人岡山県建築士会
CPD・専攻建築士運営委員会

「CPD(Continuing Professional Development) 制度」とは

継続的に能力開発を行っている建築技術者の研修実績を「建築士会」が確認・証明し、社会に明示する制度です。

平成 21 年 1 月 5 日施行の改正建築士法第 22 条の 4 の規定により、会員・非会員の方・同じ施工現場で働く 建築施工管理技士等の建築技術者にも広く門戸が開かれました。

現在国土交通省では、設計等業務委託(総合評価方式等)で建築 CPD 情報提供制度の実績評価、国土交通省中国整備局及び岡山県では、工事入札(総合評価落札方式)及び建設工事等入札参加資格申請の総合点数産出において、建築士会 CPD の実績を評価しています。また、岡山市でも令和 4 年度から工事入札(総合評価落札方式)に加点要素として取り入れるなど、CPD 実績の活用が広がりつつあります。

■ 「CPD制度」利用の流れ <CPDカードを活用した記録システム>

- 参加登録手続きをする(申込書と登録費用を岡山県建築士会へ提出する)。
- ホームページ上で、「建築士会CPD情報システム」(CPD 専用サーバー)を開き、事前認定された研修プログラムを確認し受講する。
- 講習会場に設置されたカードリーダーにCPDカードを通し、出席を登録する。
カードリーダーがない会場では、CPD登録番号と氏名を専用用紙に記入する。
※受講申し込み時に、CPD番号を記入する場合があります。
CPDカードは発行までに2ヶ月程要します。その間は、会場でCPD登録番号と氏名を専用用紙に記入して下さい。
- 参加者は「建築士会CPD情報システムの参加者用画面」で、履修歴・単位等を閲覧できます。
- 建築士会会員の方は、自習型(会誌等の認定教材を読んで設問に答える)は、「参加者用画面」で、設問の回答を入力し、正答であれば単位が付与されます。単位付与には7-10日要します。(建築士会非会員(CPDのみ会員)の方は、解答できません。)
- 入札参加資格審査及び工事入札など、必要な時に「CPD実績証明書発行願」を岡山県建築士会に提出すれば、証明書を発行します(有料)。

■ CPD制度に係る費用等(消費税10%税込)

項目	建築士会会員	CPDのみ会員(非会員)
1. 初期登録費	550円	2,200円
2. CPDカード発行費(送料込み)	1,650円	2,750円
3. データ登録管理費	2,200円/年	8,250円/年
4. 会報誌提供・講習会受講料割引	有り	無し
合計	初回(1+2+3)	13,200円/年
	2年目以降(3のみ)	8,250円/年
5. CPD実績証明書発行費	550円/1通	2,200円/1通
備考	(一社)岡山県建築士会のCPD参加者で、 建築士、建築・電気工事・管工事施工管理技士、建築設備士資格保有者 は、同時に建築CPD情報提供制度にも参加登録をします。 (追加料金は不要。但し、建築CPD情報提供制度のCPD単位証明書が必要な場合は、別途、建築CPD情報提供制度への参加登録が必要です。)	

※CPD参加期間は、11月1日～翌年10月31日迄です。10月上旬に更新手続きの案内を発送します。

■ 講習会主催者(プロバイダー)に係る費用(消費税10%税込)

プロバイダー登録費	研修プログラム主催者としての登録費用	無料
プログラム審査費	研修プログラム主催者からの申請に基づくプログラム審査料	1プログラム(1開催分) 5,500円 1年間・プログラム数/制限なし 55,000円

岡山県建築士会「CPD制度」参加登録申込書

- 私は、(公社)日本建築士会連合会および(一社)岡山県建築士会が建築士会がCPD規則に基づき実施する「建築士会CPD制度」及び「建築CPD情報提供制度」に参加し、建築に携わる技術者として必要な能力の開発に資する活動を継続的に行うとともに、その状況を社会に明示することを通じ、公共の福祉の増進並びに建築士その他の建築に携わる技術者の知識及び技術の向上を図ることに努めます。
- CPD参加登録に必要な情報について、下記により提出いたします。
- CPD実施に必要な費用は、建築士会の定める金額を建築士会の定める方法で納めます。

令和 年 月 日

※以下の基本情報・登録情報については、建築士会が行うCPD制度の登録のみに使用いたします。

フリガナ 氏 名	-----		生年月日	(西暦) 19 年 月 日
自宅住所	〒 ※連絡可能な日中の連絡先			
勤務先名				
勤務先住所	〒 CPD制度ご担当者名： TEL FAX			
資格	建 築 士	一 級	第 号	
※各資格証の コピーを添付 してください		二 級 ・ 木 造	都道府県名/ 二級・木造の方は記入 (県) 第 号	
	施工管理技士等	建築・電気工事・管工事施工管理技士 建築設備士 ※施工管理技士番号等 (監理技術者証番号ではありません) 第 号		
会員区分	会 員 (会員番号)		非会員	
参加区分	<input type="checkbox"/> 既に会員でCPD参加 <input type="checkbox"/> 建築士会入会+CPD参加(別途、建築士会入会申込が必要) <input type="checkbox"/> 建築士会入会無し(非会員)でCPD参加(CPDのみ会員)			
参加登録料 (消費税10%税込)	初年度：会員 4,400円 非会員(CPDのみ会員) 13,200円 (次年度以降 会員：2,200円 非会員：8,250円が毎年必要)			

《手続きの流れ》

参加登録料を下記郵便口座へ送金後、この申込書、「振替払込請求兼受領書」のコピー、資格証のコピーを添付の上、FAXして下さい(窓口でも受付・支払いができます)。

※送金は、郵便局窓口に備え付けの「払込取扱票」をご使用ください。振込手数料は、申込者様のご負担ください。

振込先：口座記号：01230-0-12727 加入者名：(一社)岡山県建築士会

※通信欄に、「CPD参加料」と明記し、会員の方は「会員番号」を記入して下さい。

※建築士会会員になってCPD制度に参加される方は、別途「建築士会への入会申込書」が必要です。

- 建築士会 CPD 日頃の情報収集や知識の構築・講習会等への参加実績を単位化し、記録として残していく自己研鑽制度です。
- 建築 CPD 情報提供制度(建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士の有資格者のみ参加可能) 地方公共団体等の公共工事発注に伴う「入札参加資格審査」等で、建築 CPD 情報提供制度の CPD 実績を判断基準として、管理技術者・担当技術者等の評価をするものです。
- 建築 CPD 情報提供制度(事務局：(公財)建築技教育普及センター)と、連合会 CPD プログラムを共有します。建築士、施工管理技士(建築・電気工事・管工事)・建築設備士資格保有者は、建築士会 CPD と同時に「建築 CPD 情報提供制度」にも参加登録をします(追加料金は不要。但し、建築 CPD 情報提供制度の CPD 単位証明書が必要な場合は、別途、建築 CPD 情報提供制度への参加登録が必要です)。
- 2016年1月のCPD・専攻建築士制度の変更により、認定教材の設問(連合会会誌の自主型教材)への回答は、建築士会会員のみとなりました。

FAX 086-221-2185

※CPD参加期間は、11月1日～翌年10月31日迄です。10月上旬に更新手続きの案内を発送します。